

国土交通委員会

委員一覧 (25名)

委員長	椎名 一保 (自民)	輿石 東 (民主)	加治屋 義人 (自民)
理事	広田 一 (民主)	田名部 匡省 (民主)	小池 正勝 (自民)
理事	室井 邦彦 (民主)	羽田 雄一郎 (民主)	長谷川 大紋 (自民)
理事	佐藤 信秋 (自民)	平山 幸司 (民主)	山内 俊夫 (自民)
理事	吉田 博美 (自民)	藤本 祐司 (民主)	脇 雅史 (自民)
理事	鰐淵 洋子 (公明)	山下 八洲夫 (民主)	西田 実仁 (公明)
	植松 恵美子 (民主)	米長 晴信 (民主)	淵上 貞雄 (社民)
	金子 洋一 (民主)	大江 康弘 (自民)	
	川崎 稔 (民主)	荻原 健司 (自民)	(21. 11. 12 現在)

(1) 審議概観

第173回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。

また、本委員会付託の請願6種類19件は、いずれも保留とした。

〔国政調査等〕

11月12日、国土交通行政の諸施策について、前原国土交通大臣から説明を聴取した。

11月19日、質疑を行い、公共事業及び「コンクリートから人へ」の理念についての国土交通大臣の基本認識、道路整備の優先順位及び高速道路の原則無料化に向けた社会実験の具体的内容、高速道路の原則無料化による地域公共交通機関への影響とその支援策、観光立国推進のための旅館業法の見直しの必要性及びその他の具体的方策、ハッ場ダムの建設を中止とする根拠、河川整備の在り方と「みどりのダム構想」の妥当性、今後の建設産業の在り方とその技術力・技能維持の必要性、地方公共団体の首長等による要望活動・陳情に対

する国土交通省の対応方針、高速道路会社の経営への国の関与の問題性、関西三空港の在り方の検討と関西空港会社に対する補給金の必要性、建設産業の海外進出にODA事業を活用する必要性、高齢者の居住安定策及び中古住宅・リフォーム市場の活性化方策、航空機燃料税の減免など航空業界の国際競争力強化の必要性、空港整備勘定制度の見直しの一環として空港別収支等の財務情報を透明化する必要性、木造在来工法の建築の位置付け及びその明確化を図るための建築基準法改正の必要性、事故損傷車両の修理に係る損保会社と自動車修理業者との契約実態の調査の必要性、交通基本法の制定に対する国土交通大臣の姿勢及び地域公共交通関連予算の充実、老朽化・旧式化した海上保安庁船艇・航空機の更新の必要性などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成21年11月12日(木) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査を行うことを決定した。
- 国土交通行政の諸施策に関する件について前原国土交通大臣から説明を聴いた。

○平成21年11月19日(木) (第2回)

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 公共投資・社会資本整備の在り方に関する件、高速道路の原則無料化に関する件、河川整備の在り方及び八ッ場ダム建設事業に関する件、中古住宅・リフォーム市場の活性化及び伝統工法による建築に関する件、社会資本整備事業特別会計空港整備勘定の見直しに関する件、交通基本法の制定及び地域公共交通に関する件等について前原国土交通大臣、馬淵国土交通副大臣、辻元国土交通副大臣、藤本国土交通大臣政務官、三日月国土交通大臣政務官、長安国土交通大臣政務官、田村内閣府大臣政務官、参考人独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構理事長代理田崎忠行君及び中日本高速道路株式会社代表取締役社長高橋文雄君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

広田一君(民主)、脇雅史君(自民)、大江康弘君(自民)、鰐淵洋子君(公明)、西田実仁君(公明)、瀧上貞雄君(社民)

○平成21年12月3日(木) (第3回)

- 請願第183号外18件を審査した。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。